

開催日：令和5年11月26日（日）

令和5年11月27日（月）

会 場：練馬区立関町小学校 体育館

石神井川（本立寺橋上流～弁天橋下流）事業及び測量説明会  
における主な質問回答及び意見

**【質問回答】**

質問1 今回の河川事業の必要性は何か。

回答1 近年では、1時間に50ミリを超えるような雨や、これまでに100ミリを超えるような雨も降っています。そのため、今回、お示しした河川整備などが必要となっております。

質問2 富士見池調節池の活用など、河道拡幅以外の方法で洪水を安全に流す方法はないのか。

回答2 東京都では、1時間に50ミリの降雨までは河道整備で対応し、50ミリを超える降雨については、新たな調節池整備と流域対策により対応することとしています。  
そのため洪水を安全に流すためには、今回の河川事業を行う必要があります。

質問3 現在の都市計画線を見直すことはしないのか。

回答3 洪水を安全に流し、適切な維持管理を行うために必要な河川施設の範囲として現在の都市計画の範囲を決定しており、見直すことは考えておりません。

質問4 工事の着工時期、事業年数、手順を教えてください。

回答4 周辺事業や関係機関との調整、詳細な検討を行い、改めてお知らせする機会を設けたいと考えています。

質問5 付け替えを行う練馬区道と現道との擦り付け、高さ関係を教えてください。

回答5 道路管理者である練馬区と協議を行い、決定することになります。

質問6 計画幅員20mという都市計画が決定したのはいつ頃か。

回答6 昭和37年です。

**【意見】**

意見1 可能な限り、桜の木を残す方向で事業を進めてほしい。